

### 3 主要事業の概要

※事業費の後の（ ）書きは前年度当初予算額

#### フィールド1 快適交流

#### ～人が集い、快適で利便性の高い都市の実現～

##### ◎良好な都市空間の形成

(施) **地籍調査事業費（上部地区）（建設部 都市計画課）**

**31,029千円** (15,252千円)

1 事業目的

地籍調査により土地の一筆ごとの境界、面積、形状等を正確に示すことにより、境界設定時のトラブル等の防止、土地取引及び公共事業の円滑化、災害復旧の迅速化などの効果が得られることから整備を図る。

2 事業年度

平成23年度～27年度

3 事業概要

調査地区：萩生及び大生院（市道上部東西線沿線、県道金子中萩停車場線）の一部

調査面積：2.88km<sup>2</sup>

4 24年度の事業内容

調査地区 萩生の一部

調査面積 1.1km<sup>2</sup>

(1) 委託料 28,929千円

(2) 事務費 2,100千円

5 財源内訳

(1) 県 75% 21,799千円

(2) 一財 9,230千円

(施) **都市計画策定費（建設部 都市計画課）**

**23,034千円** (14,949千円)

1 事業目的

市民への都市計画に関する情報提供、地域の実状に合った都市計画の策定及び都市計画事業の円滑な推進を図る。また、駅南地区の整備について基本方針を策定する。

2 事業年度

平成24年度～

3 事業概要

平成15年度に作成した都市計画図について、経年変化修正を行い、最新の情報を反映させた都市計画図を作成する。

4 24年度の事業内容

(1) 委託料（都市計画図修正） 21,855千円

(2) 事務費 1,179千円

## ◎道路の整備

(公) **橋りょう維持修繕事業 (建設部 道路課)**

**52,500千円** (32,600千円)

**1 事業目的**

橋梁長寿命化修繕計画に基づき、既存の市道橋に対して予防修繕を行い、橋梁の延命化を図り、通行の安全を確保する。

**2 事業年度**

平成24年度

**3 24年度の事業内容**

- |               |        |          |
|---------------|--------|----------|
| (1) 橋梁修繕設計委託料 | 惣開橋外6橋 | 6,500千円  |
| (2) 橋梁修繕工事費   | 惣開橋外7橋 | 45,500千円 |
| (3) 事務費       |        | 500千円    |

**4 財源内訳**

- |        |      |          |               |
|--------|------|----------|---------------|
| (1) 国  | 55%  | 16,500千円 | (社会資本整備総合交付金) |
| (2) 市債 | 100% | 22,500千円 | (過疎債)         |
| (3) 一財 |      | 13,500千円 |               |

(公) **上部東西線改良事業 (街路) (建設部 道路課) (新市建設計画)**

**104,900千円** (182,400千円)

**1 事業目的**

上部地区を東西に結び、国道11号線を補完する路線であるとともに、テクノパーク・広瀬公園・山根公園など、本市の主要な観光施設を直線的に結び、生活支援、観光客の誘致等の観点から重要な路線であることから、早期の整備を図る。

**2 事業年度**

平成21年度～29年度

第1期 平成21年度～平成24年度 (L=387m)

第2期 平成25年度～平成29年度 (L=521m)

**3 事業概要**

- (1) 市道中須賀上原線から市道萩生出口本線までの区間
- (2) 延長908m
- (3) 幅員16m

**4 24年度の事業内容**

- |         |      |        |          |
|---------|------|--------|----------|
| (1) 工事費 | 改良工事 | L=387m | 99,500千円 |
| (2) 補償費 | 物件補償 | N=1件   | 500千円    |
| (3) 事務費 |      |        | 4,900千円  |

**5 財源内訳**

- |        |     |          |               |
|--------|-----|----------|---------------|
| (1) 国  | 55% | 55,000千円 | (社会資本整備総合交付金) |
| (2) 市債 | 95% | 47,300千円 | (合併特例債)       |
| (3) 一財 |     | 2,600千円  |               |

## フィールド1 快適交流

～人が集い、快適で利便性の高い都市の実現～

### (公) 角野船木線改良事業 (建設部 道路課) (新市建設計画)

126,200千円 (133,700千円)

#### 1 事業目的

新居浜インターチェンジから山根公園を經由し、主要地方道新居浜別子山線・上部東西線を最短路線で結び、国道11号の慢性的な渋滞緩和を図るとともに地域住民の安全と生活経済活動を支えるため、早期の整備を図る。

#### 2 事業年度

平成16年度～29年度

#### 3 事業概要

- (1) 第3工区 (市道国領高祖線～新居浜インターチェンジ)
- (2) 延長 680m
- (3) 幅員 12m

#### 4 24年度の事業内容

- |         |                     |        |          |
|---------|---------------------|--------|----------|
| (1) 工事費 | 改良工事                | L=680m | 98,000千円 |
| (2) 委託料 | 測量設計業務委託            | 一式     | 7,300千円  |
| (3) 用地費 | A=140m <sup>2</sup> |        | 3,300千円  |
| (4) 補償費 | 物件補償                | N=6件   | 10,700千円 |
| (5) 事務費 |                     |        | 6,900千円  |

#### 5 財源内訳

- |        |     |          |               |
|--------|-----|----------|---------------|
| (1) 国  | 55% | 60,500千円 | (社会資本整備総合交付金) |
| (2) 市債 | 95% | 53,500千円 | (合併特例債)       |
| (3) 一財 |     | 12,200千円 |               |

### (公) 河又東平線改良事業 (建設部 道路課) (新市建設計画)

40,000千円 (20,000千円)

#### 1 事業目的

近年の交通量増加により、利便性の向上や安全対策の必要性が増していることから、本路線利用者の利便性の向上、安全性の確保を図るため改良を行う。

#### 2 事業年度

平成23年度～25年度

#### 3 事業概要

工事延長: L=355m

#### 4 24年度の事業内容

- |         |          |      |        |
|---------|----------|------|--------|
| (1) 工事費 | 35,000千円 | 改良工事 | L=130m |
| (2) 委託料 | 5,000千円  | 測量設計 |        |

#### 5 財源内訳

- |        |     |          |               |
|--------|-----|----------|---------------|
| (1) 国  | 55% | 22,000千円 | (社会資本整備総合交付金) |
| (2) 市債 | 90% | 16,200千円 | (公共事業等債)      |
| (3) 一財 |     | 1,800千円  |               |

## フィールド1 快適交流

～人が集い、快適で利便性の高い都市の実現～

### (単) 国道建設推進対策事業 (建設部 道路課)

23,457千円 (22,190千円)

#### 1 事業目的

国土交通省が整備を進めている「国道11号新居浜バイパス」の推進に合わせ、接続する市道の拡幅等整備を行い、近隣住民の安全安心な交通の確保を図る。

#### 2 事業年度

平成24年度

#### 3 事業概要

馬渚北筋線拡幅工事外

#### 4 24年度の事業内容

(1) 工事費	馬渚北筋線外1路線	16,400千円
(2) 委託料	測量設計業務委託 一式	1,600千円
(3) 用地費	A=236.7㎡	5,000千円
(4) 補償費	物件補償 N=1件	100千円
(5) 事務費		357千円

### (単) 道路整備事業 (建設部 道路課)

255,812千円 (150,000千円)

#### 1 事業目的

市民生活に密着した市道の改良・整備・修繕・及び老朽化した舗装の更新等、維持管理に努め、市道の適正な機能を維持し、市民生活の安全性と利便性の向上に寄与する。

#### 2 事業年度

平成24年度

#### 3 24年度の事業内容 (22路線)

(1) 工事費	馬渚本線外20路線	95,000千円
(2) 施設修繕料	道路施設修繕	5,000千円
(3) 用地費		122,812千円
(4) 委託料	測量設計等	27,500千円
(5) 補償費		2,500千円
(6) 事務費		3,000千円

## ◎JR新居浜駅周辺の整備

### (公) 駅周辺整備事業 (建設部 区画整理課)

1,531,720千円 (658,600千円)

#### 1 事業目的

駅利用者の利便性向上のため、南北自由通路や駐輪場、南口広場などを整備する。

#### 2 事業年度

平成22年度～26年度

#### 3 事業概要

- ・南北自由通路 W=6m L=約70m
- ・駐車場 A=約1,400㎡ 駐輪場 A=約1,600㎡
- ・南口広場 A=約2,600㎡ 人の広場 A=約2,550㎡

## フィールド1 快適交流

～人が集い、快適で利便性の高い都市の実現～

### 4 24年度の事業内容

(1) 補償費：支障電柱電線類等移転補償	1,500千円
(2) 用地費：土地開発公社所有地買い戻し	76,184千円
(3) 委託料：南北自由通路整備工事 施行委託等	1,116,974千円
(4) 工事費：駐輪場整備工事等	316,000千円
(5) 事務費：	21,062千円

### 5 財源内訳

(1) 国	40%	537,200千円	(社会資本整備総合交付金)
(2) 市債	95%	24,300千円	(合併特例債)
	90%	737,800千円	(公共事業等債)
(3) 一財		232,420千円	

## ◎安心な住宅の整備

### (公) 市営住宅耐震改修事業 (建設部 建築住宅課)

12,476千円 (8,211千円)

#### 1 事業目的

公営住宅の適正な管理戸数を維持し、「新居浜市公営住宅等長寿命化計画」等により計画的な建替及び耐震等を行い、住宅のセーフティネットとしての機能を高めるとともに、安全性の確保を行う。

#### 2 事業年度

平成23年度～29年度

#### 3 事業概要

旧耐震基準で建設された市営住宅のうち、耐震一次診断で、より精密な診断が必要と判定された住宅の耐震二次診断及び耐震補強設計を行う。

### 4 24年度の事業内容

(1) 委託料	耐震診断及び耐震補強設計業務委託	12,476千円
---------	------------------	----------

### 5 財源内訳

(1) 国	50%	6,237千円	(社会資本整備総合交付金)
(2) 市債	100%	2,300千円	(公営住宅建設事業債)
(3) 一財		3,939千円	

### (公) 市営住宅改善事業 (建設部 建築住宅課)

45,848千円 (26,471千円)

#### 1 事業目的

市営住宅入居者が安全に安心して生活できるよう計画的な修繕を行い住環境の整備を図る。

#### 2 事業年度

平成24年度

#### 3 事業概要

居住者の安全と住環境の整備を目的に、現在の家電事情に対応するための電気設備改修、劣化防止のためのベランダ手摺の塗り替え、公共下水道への接続などを実施する。

4 24年度の事業内容

- (1) 工事費 電気設備改修工事等 45,197千円
- (2) 事務費 651千円

5 財源内訳

- (1) 国 50% 14,548千円 (社会資本整備総合交付金)
- (2) 市債 100% 14,500千円 (公営住宅建設事業債)
- (3) 一財 16,800千円

◎公園・緑地の整備

(公) 都市公園整備事業 (建設部 都市計画課)

412,558千円 (20,000千円)

1 事業目的

良好な都市環境を創出し、スポーツ・レクリエーションなどの市民活動の場であり、避難地など災害拠点の場として活用できる公園を整備するために公園用地を購入する。

また、藤田家より提供された旧藤田邸跡地の整備計画を検討する。

2 事業年度

平成23年度～平成26年度

3 事業概要

川東地区公園用地、多極型事業用地内公園用地、土地開発基金所有池田池公園用地の取得と旧藤田邸跡地の整備計画を立てるために測量設計委託する。

4 24年度の事業内容

- (1) 用地費 川東地区公園用地外 401,140千円
- (2) 委託料 旧藤田邸跡地整備実施設計 10,000千円
- (3) 事務費 1,418千円

5 財源内訳

- (1) 国 50%外 50,000千円 (社会資本整備総合交付金)
- (2) 市債 90% 90,000千円 (公共事業等債)
- (3) 一財 272,558千円

◎港湾の整備

(公) **港湾施設長寿命化事業 (企画部 港湾管理課)**

**7,200千円** (12,000千円)

新居浜港務局が実施する港湾整備事業費のうち、一般財源分について負担する。

事業名	事業費	国費	一財
港湾施設長寿命化事業	12,000	4,800	7,200

※以下港務局ベースの事業費

◆**港湾施設長寿命化事業 12,000千円**

1 **事業目的**

港湾施設を、計画的かつ適切に維持管理し、施設の安全性を確保するとともに、維持更新費用の最小化を図りつつ、長期にわたって有効に活用していくため、港湾施設の維持管理計画を策定する。

2 **事業年度**

平成23年度～平成26年度

3 **事業概要**

港湾施設の維持管理計画を策定する。

4 **24年度の事業内容**

(1) 委託料 12,000千円

港湾施設の維持管理計画策定

(東港地区：防波堤・岸壁等 計53施設)

5 **財源内訳**

(1) 国 50% 4,800千円 (社会資本整備総合交付金)

(2) 一財 7,200千円